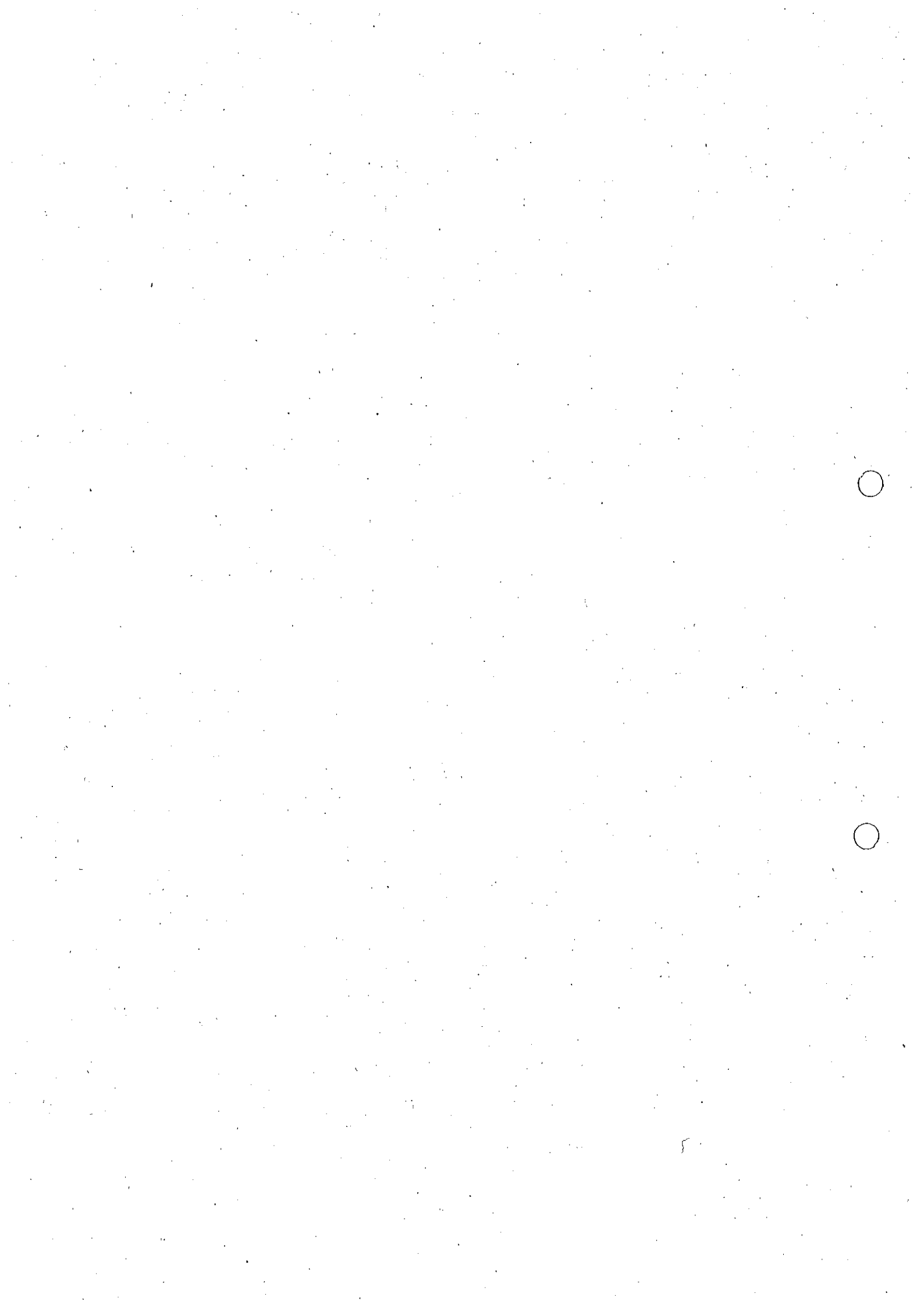


協議事項 7

教職員の多忙化対策について

教職員の多忙化対策について、以下のとおり協議する。

令和元年10月7日提出



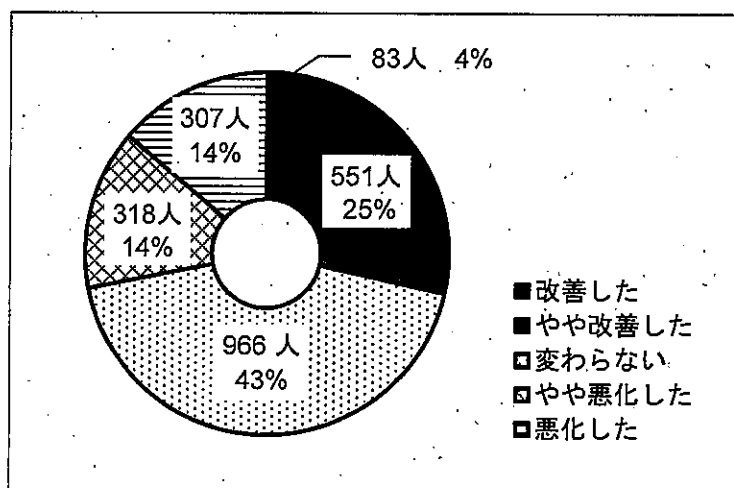
「学校園における働き方改革」についてのアンケート集約結果

1. 実施期間 令和元年 7月 19日～8月 30日
2. 対象 神戸市立学校園に勤務する教職員
3. 回答数 2,377件
(幼稚園 76 小学校 1,581 中学校 557 特別支援学校 87 高校 54 高専 22)

4. 回答の概要

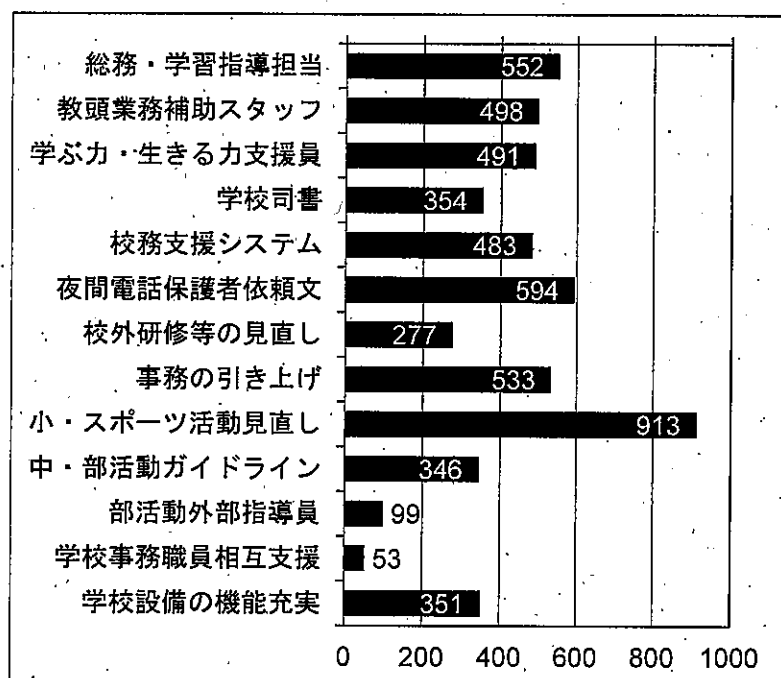
(1) 多忙感の変化

【設問】昨年度と比較して職務に関するご自身の多忙感はどう変化しましたか。(選択)



(2) 効果が高いと感じる取り組み

【設問】現状の働き方改革の取り組みへのご自身の評価について、特に効果が高いと感じるものを選択してください。(選択・最大3つまで)



(3) 負担に感じる職務

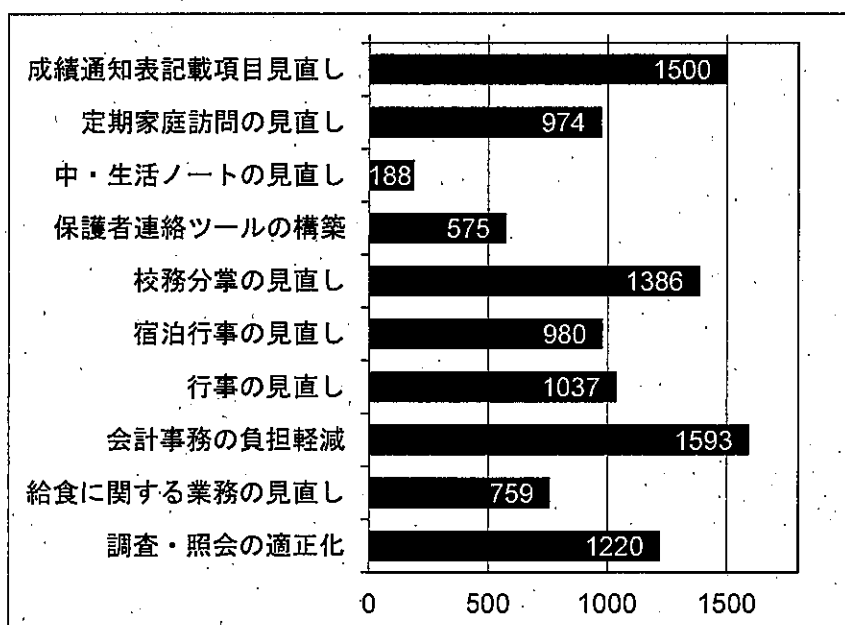
【設問】ご自身の職務において、特に負担に感じることを3つまで記入してください。

[特に記載が多かった事項]

①会計処理に関すること	424 件
②調査等への回答、報告書作成	270 件
③学校行事に関すること	254 件
④成績通知表の記載に関すること	238 件
⑤校務分掌の負担が偏っていること	217 件
⑥保護者対応に関すること	214 件
⑦業務量が多い・勤務時間が長い	203 件

(4) 今後期待する取り組み①

【設問】今後取り組むことで働き方改革につながると思う業務改善の取り組みを選択してください。(選択・いくつでも可)



(5) 今後期待する取り組み②

【設問】上記(4)の選択肢以外で、働き方改革のために今後期待する取り組みなどがあれば具体的に記入してください。

[特に記載が多かった事項] ※(4)との重複を除く

①正規教職員を増員してほしい	219 件
②処遇(給料、休暇等)を改善してほしい	167 件
③現場の意識改革が必要である	95 件
④保護者の理解・協力が必要である	83 件
⑤部活動をさらに見直してほしい	73 件

参 考

「学校園における働き方改革」についてのアンケート集約結果（詳細）

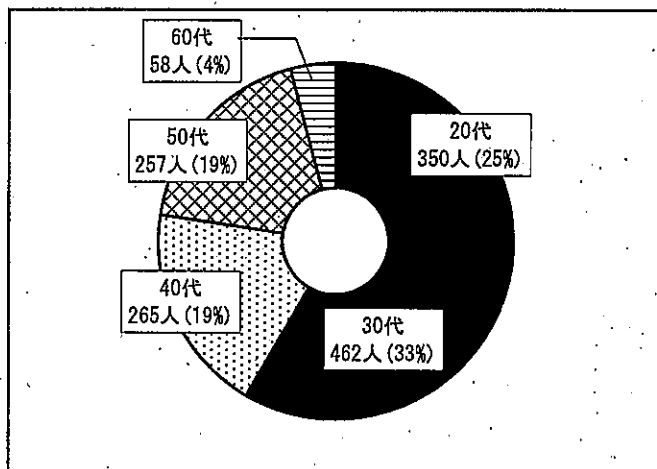
1. 回答数の内訳

	校園長	教頭	教員	事務	計
幼稚園	12	—	64	—	76
小学校	63	59	1,392	67	1,581
~11cl	15	15	231	18	279
12~18cl	24	19	535	22	600
19~24cl	11	12	292	11	326
25cl~	13	13	334	16	376
中学校	36	25	465	31	557
~11cl	19	10	190	15	234
12~18cl	9	12	164	11	196
19~24cl	7	2	80	3	92
25cl~	1	1	31	2	35
特支学校	3	4	74	6	87
高校	3	1	47	3	54
高専	1	—	13	8	22
計	118	89	2,055	115	2,377

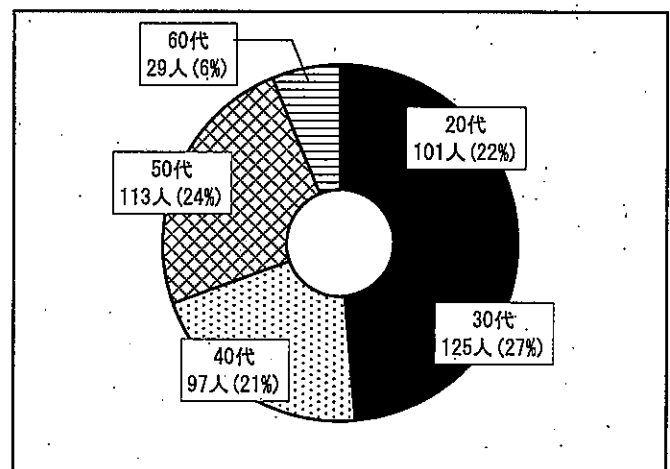
教職員数	回答率
227	33.5%
4,346	36.4%
2,361	23.6%
748	11.6%
560	9.6%
111	19.8%
8,353	28.5%

〔年代別内訳〕

小学校 教員



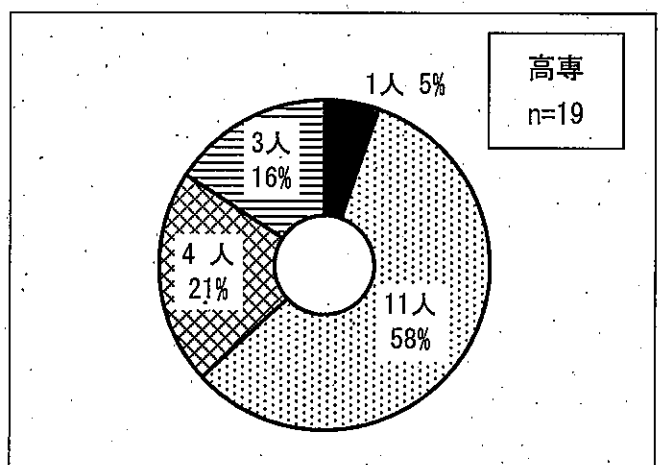
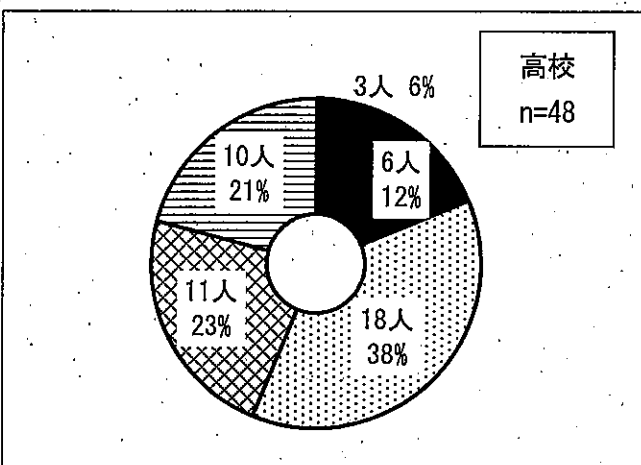
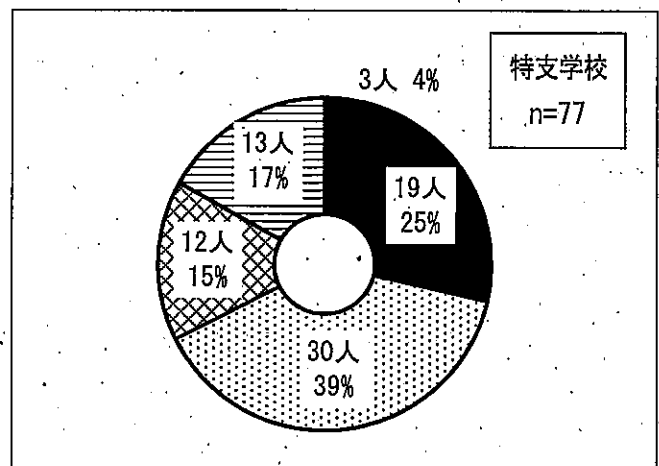
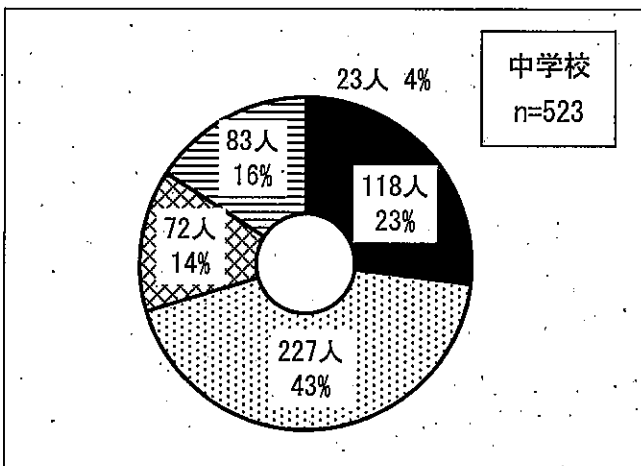
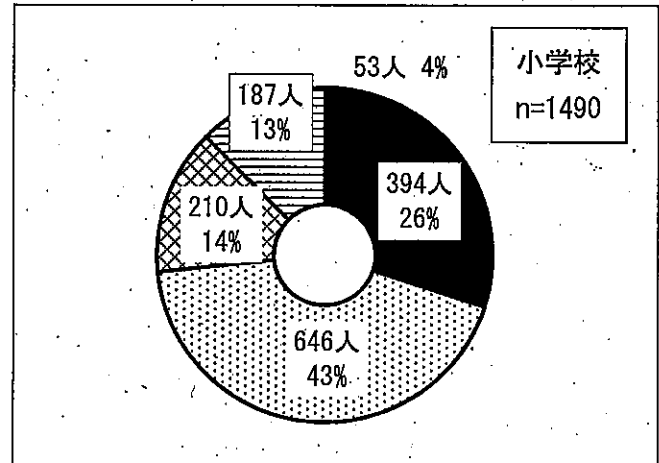
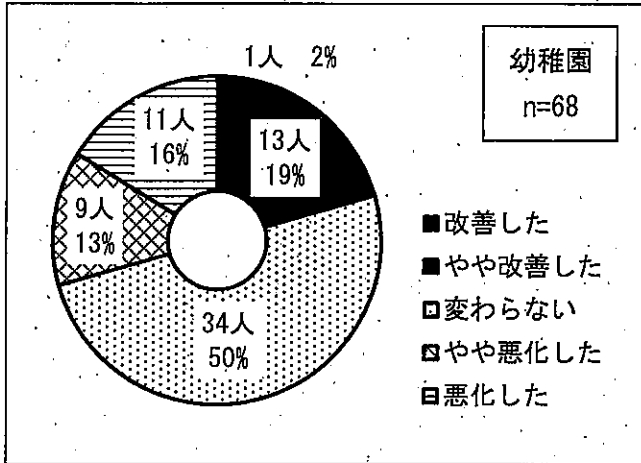
中学校 教員



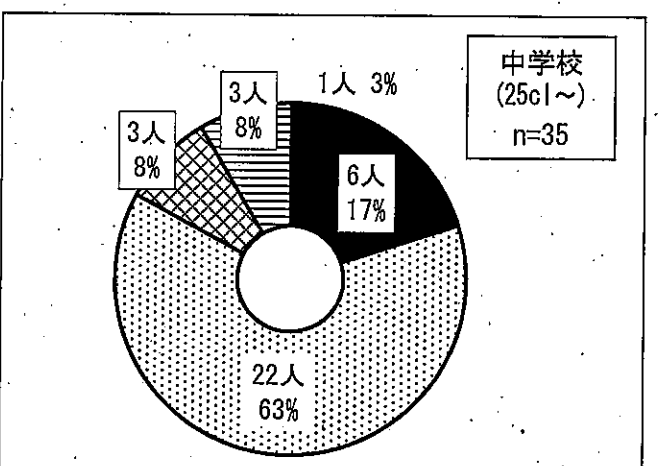
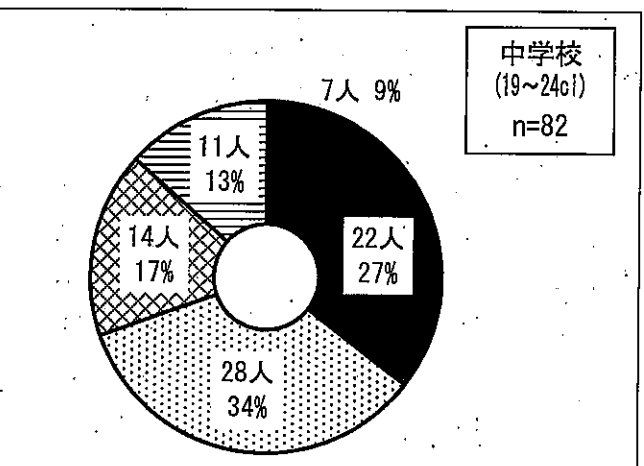
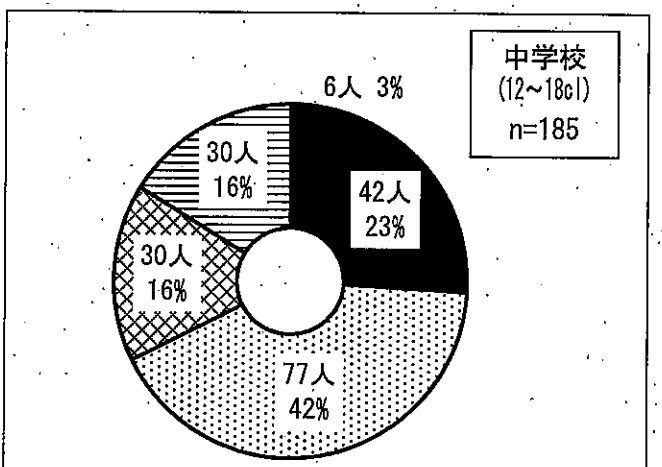
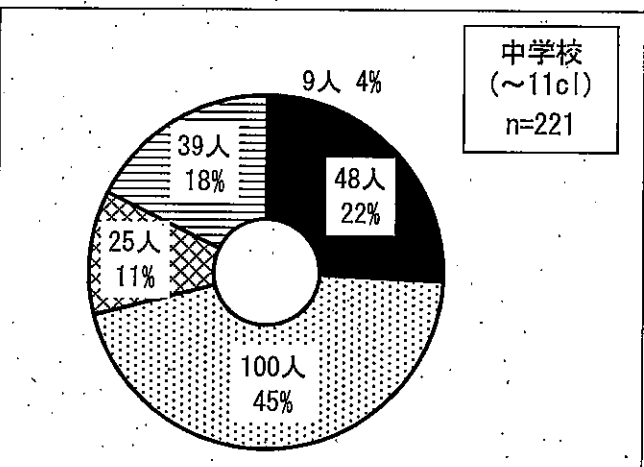
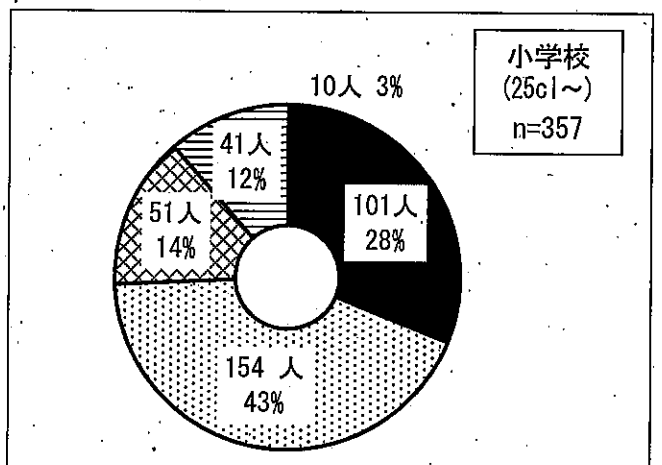
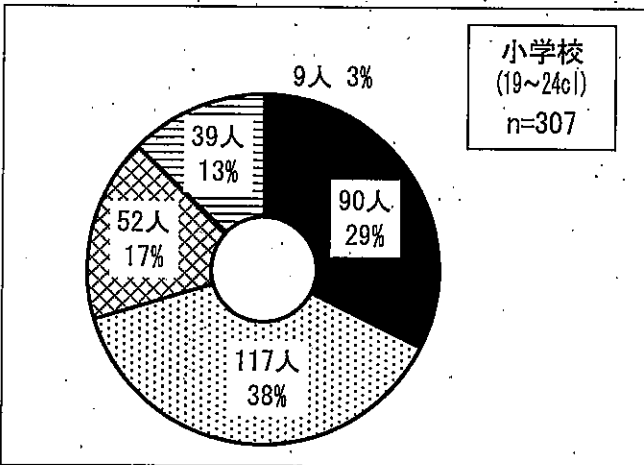
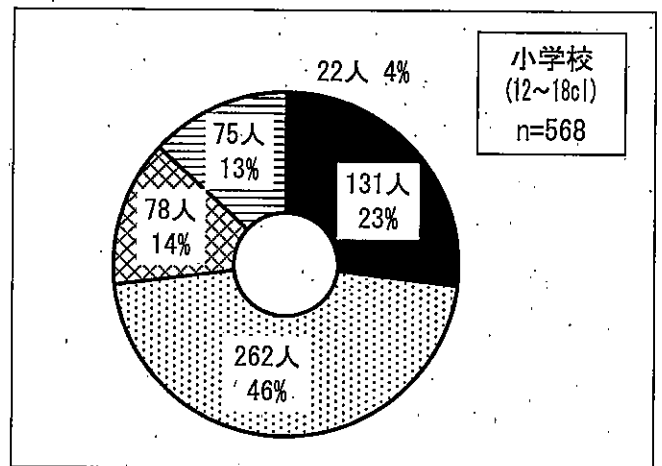
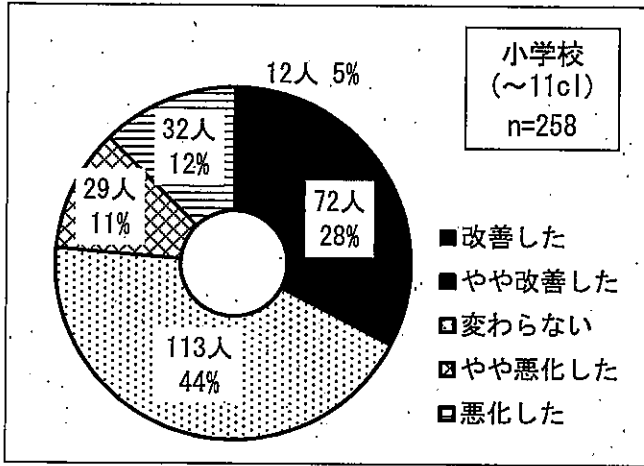
2. 多忙感の変化

(1) 校種別

高校、高専では他の校種と比較して「やや悪化した」「悪化した」を選択した割合が高くなっている。

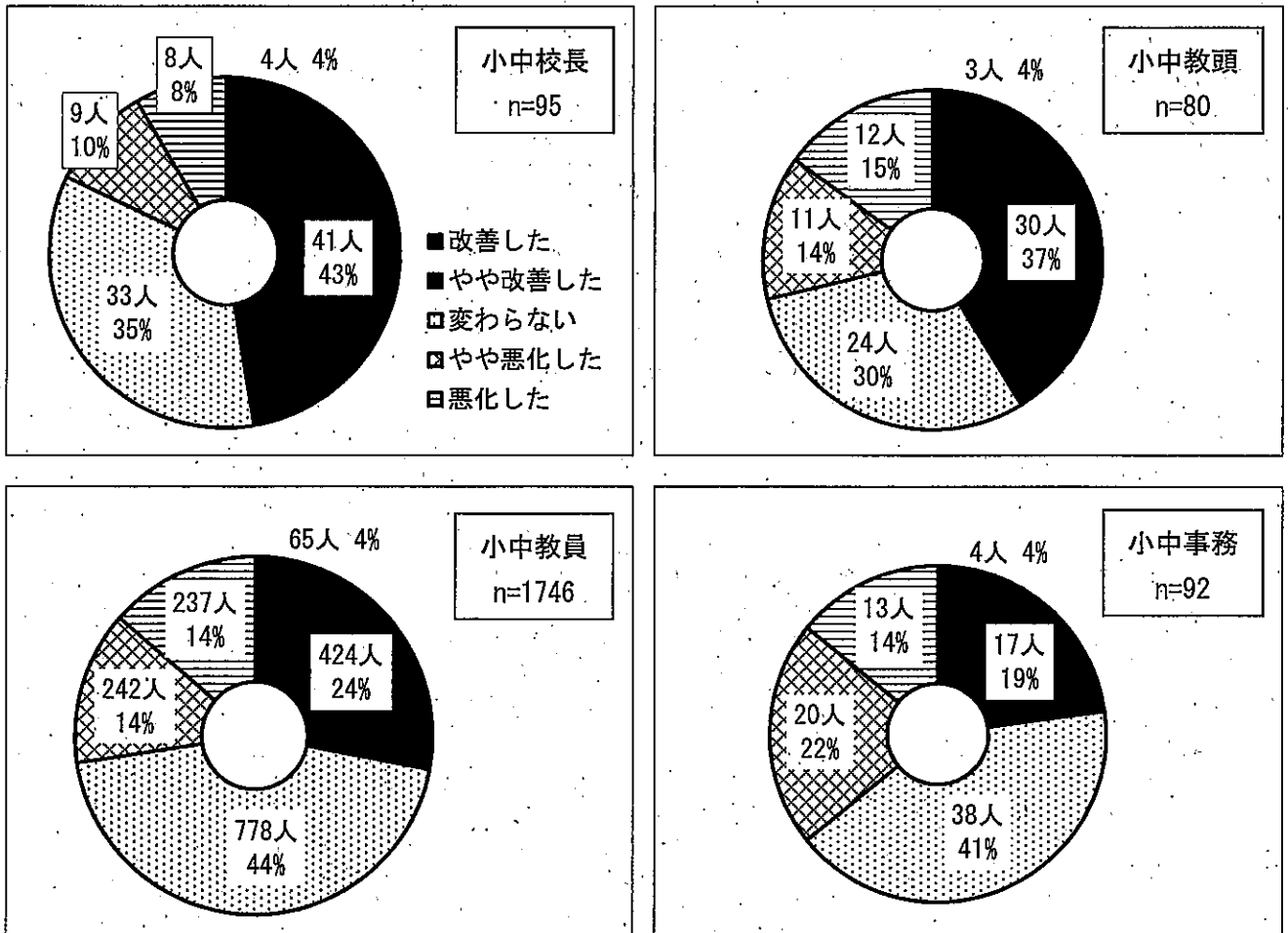


(2) 規模別



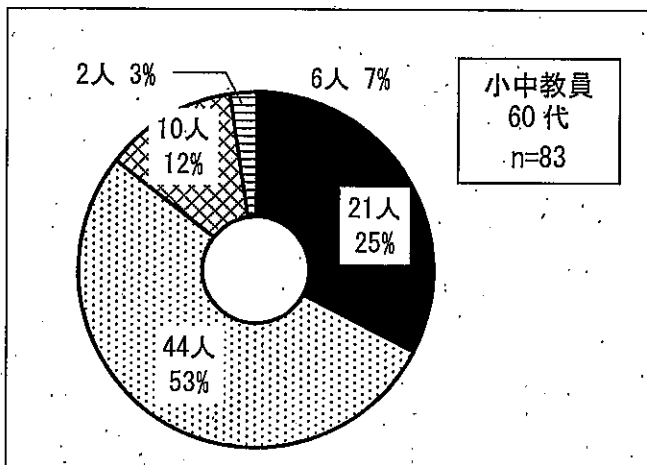
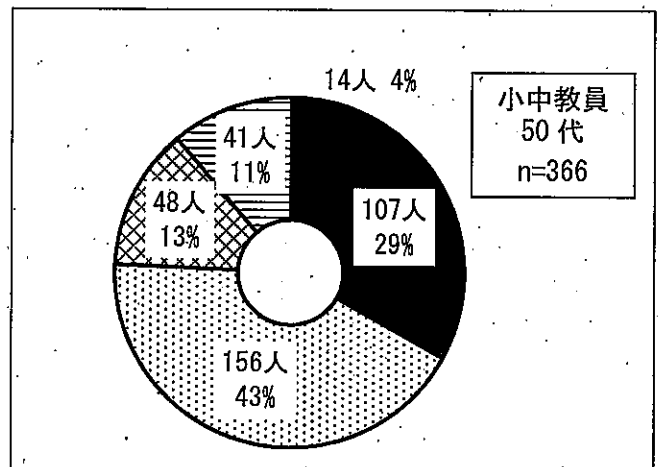
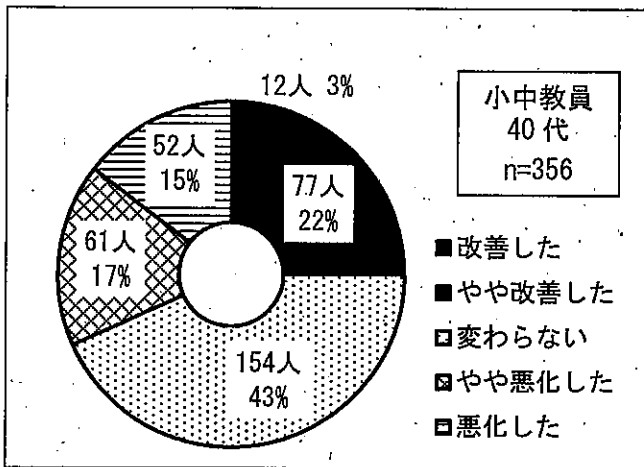
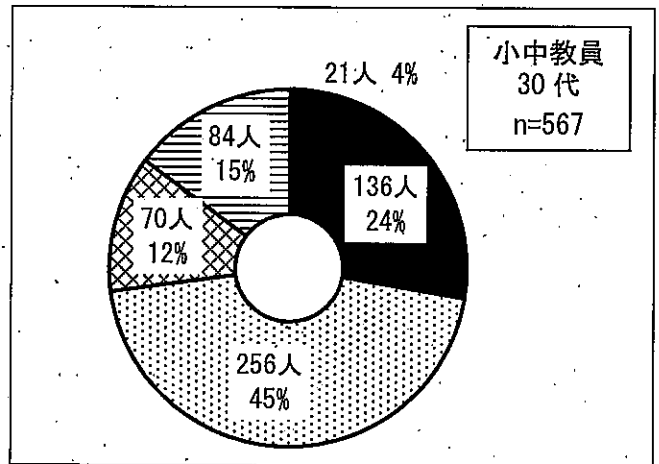
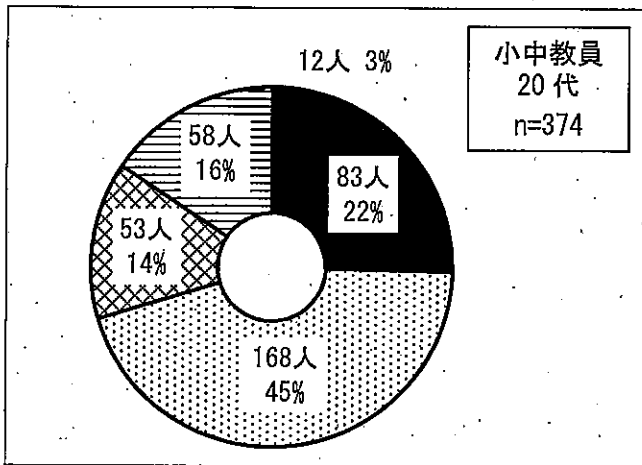
(3) 役職等別

一般教員と比較して、校長、教頭は「やや改善した」の割合が高くなっており、事務職員は「やや悪化した」の割合が高くなっている。



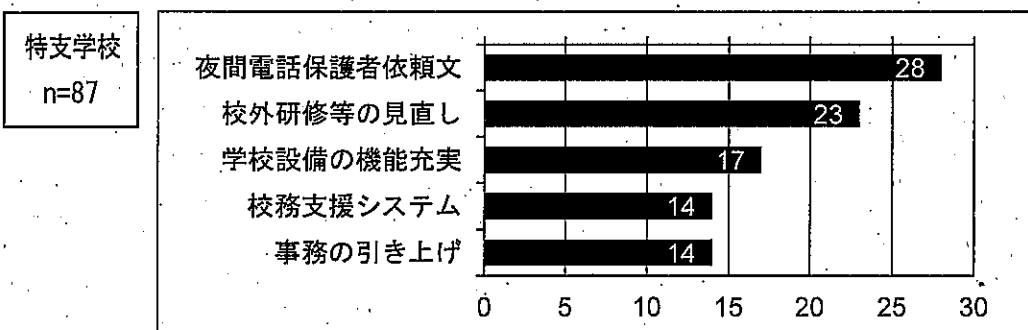
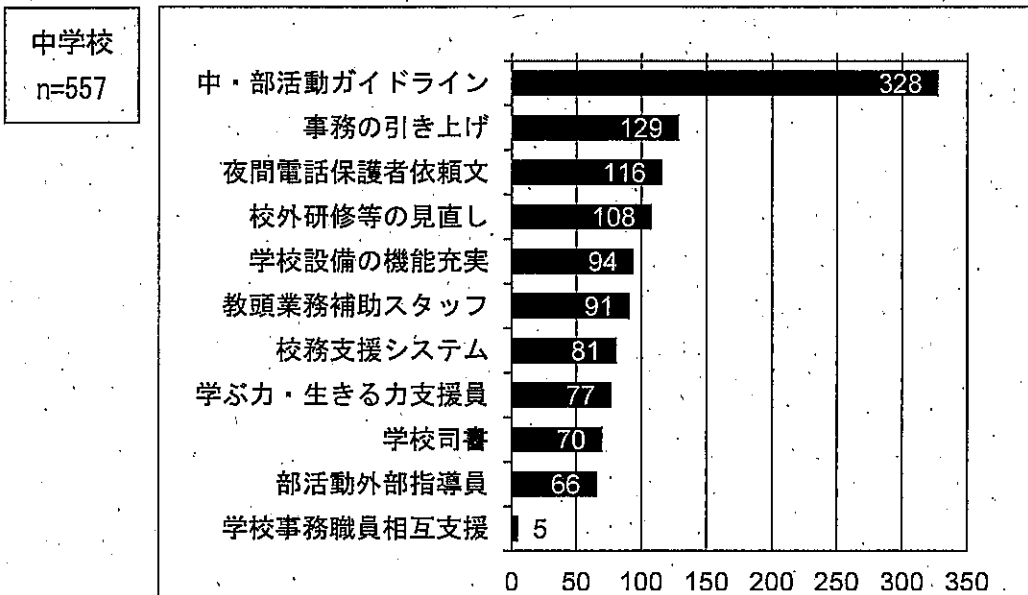
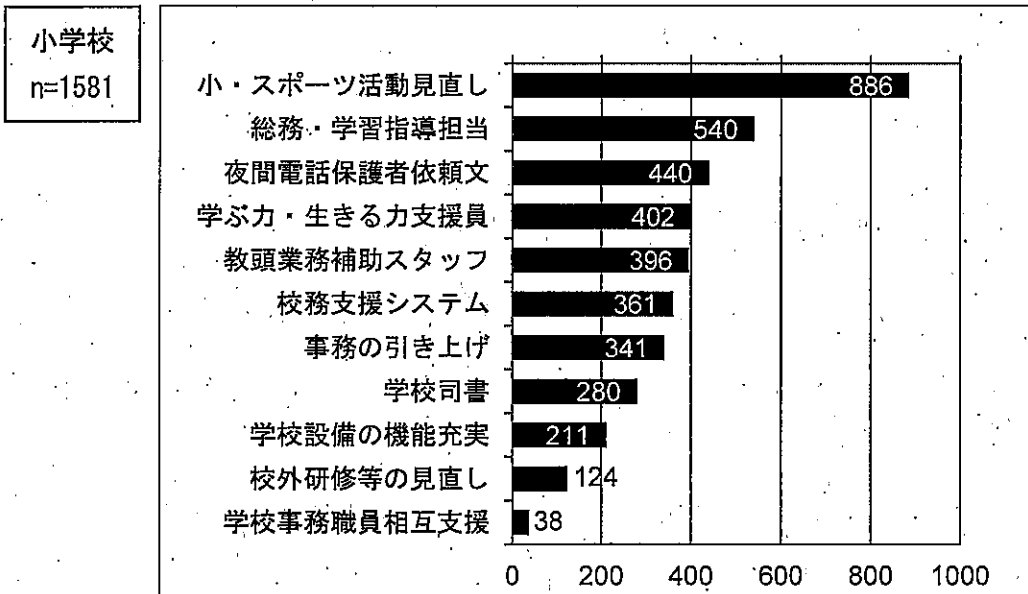
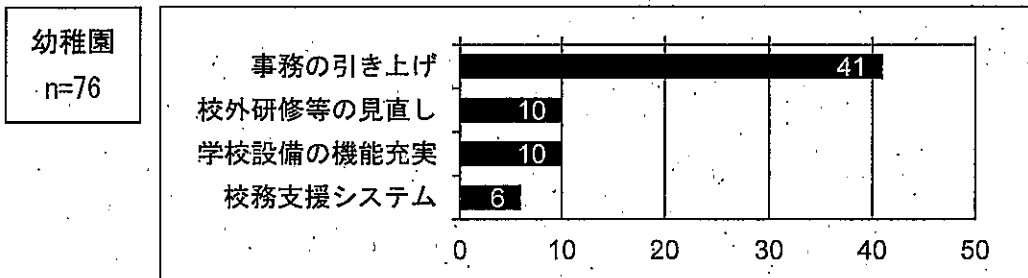
(4) 年代別

50代、60代の教員は、「改善した」「やや改善した」の割合の合計が、「悪化した」「やや悪化した」の割合の合計を上回っている。

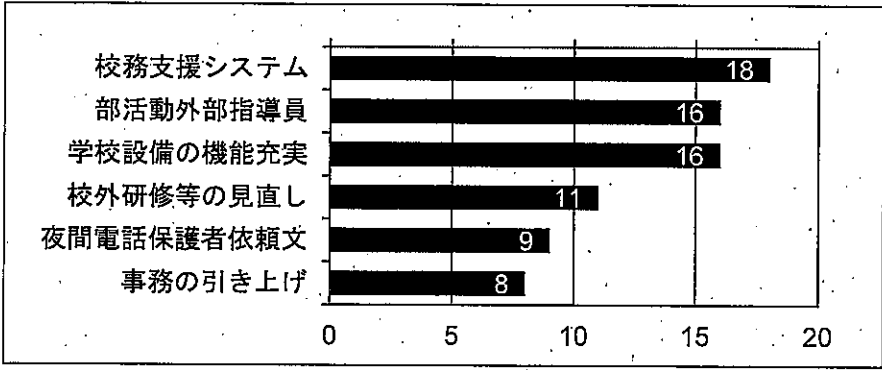


3. 効果が高いと感じる取り組み

(1) 校種別

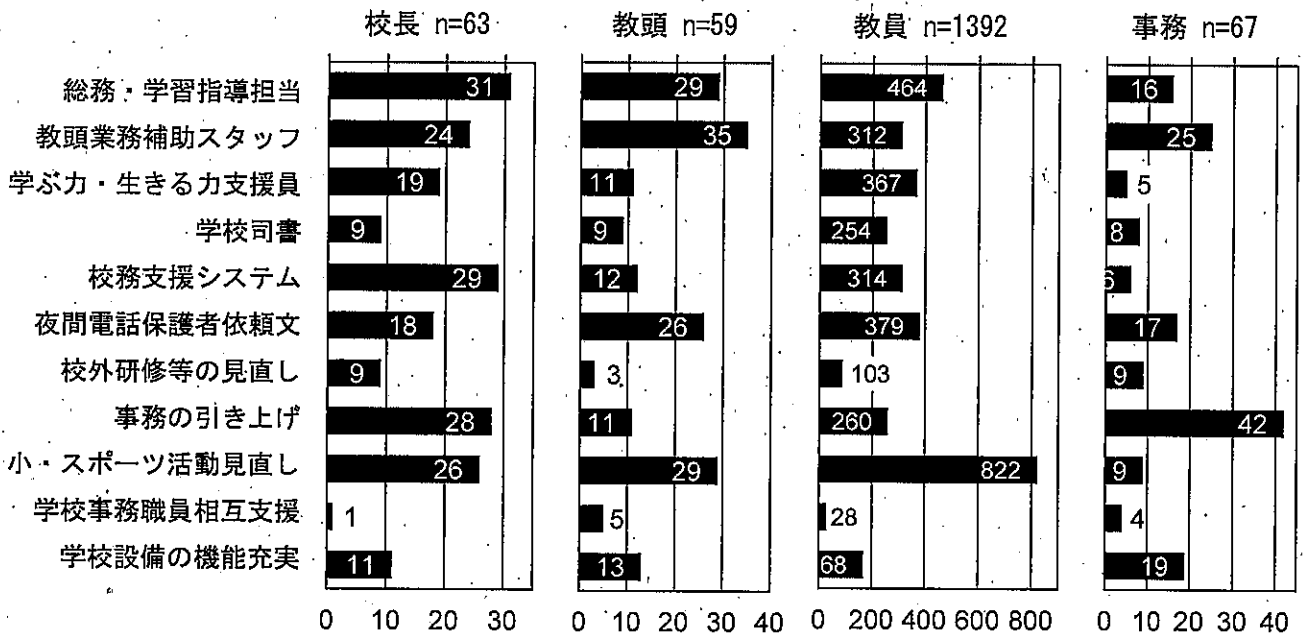


高校
n=54



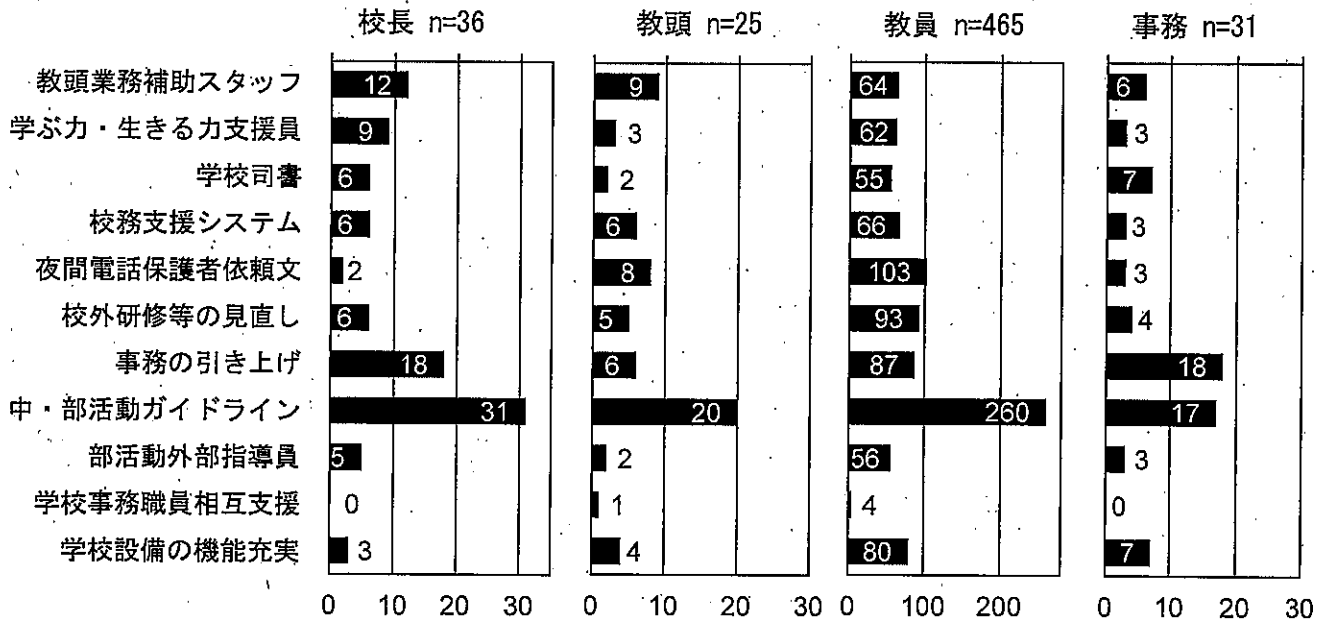
(2) 小学校・役職等別

一般教員では「スポーツ活動の見直し」が高く評価されており、校長・教頭では「総務・学習指導担当」「教頭業務補助スタッフ」が評価されている。



(3) 中学校・役職等別

いずれも「部活動ガイドラインの運用」が高く評価されている。



4. 負担に感じる職務

回答者総数

幼稚園	小学校	中学校	特支学校	高校	高専	合計
50	1,046	394	47	39	14	1,590

(1) 事務処理に関すること【827件】 (※下段は回答者総数に対する割合)

幼稚園	小学校	中学校	特支学校	高校	高専	合計
39	603	148	19	12	6	827
(78.0%)	(57.6%)	(37.6%)	(40.4%)	(30.8%)	(42.9%)	(52.0%)

①会計処理【424件】

- ・会計処理が煩雑である。会計事務を教員から切り離してほしい。
- ・学校徴収金の未納世帯への督促が負担である。

②調査等への回答、報告書作成【270件】

- ・調査、アンケートなど回答を要する文書が多すぎる。
- ・委員会への報告書類が多く、事務仕事に忙殺される。

③事務作業、事務処理【159件】

④システム処理に関すること【138件】

- ・校務支援システムの動きが遅く、使いにくい。

⑤給食に関する事務【95件】

- ・発注業務、給食数の報告、アレルギー対応が負担である。

(2) 学校運営に関すること【508件】

幼稚園	小学校	中学校	特支学校	高校	高専	合計
10	327	134	21	11	5	508
(20.0%)	(31.3%)	(34.0%)	(44.7%)	(28.2%)	(35.7%)	(31.9%)

①校務分掌の負担の偏り【217件】

- ・初任者や若手が多く、校務分掌の負担が偏っている。
- ・小規模校なので、校務分掌の負担が重い。

②業務量が多い・勤務時間が長い【203件】

③会議・打ち合わせ【121件】

- ・校内での会議が多い。会議時間が長い。

(3) 学習指導等に関すること【446件】

幼稚園	小学校	中学校	特支学校	高校	高専	合計
2 (4.0%)	333 (31.8%)	97 (24.6%)	7 (14.9%)	6 (15.4%)	1 (7.1%)	446 (28.1%)

①成績通知表の記載に関すること【238件】

・あゆみ（小学校の通知表）の所見欄の文章表記が負担である。

②授業準備・教材研究に関すること【107件】

・教材研究の時間を確保できない。

・外国語活動や道徳など、授業準備にかかる時間が長くなっている。

③テスト作成・採点に関すること【98件】

・テストの回数が多く、作成・採点が大変である。

④英語、道徳、プログラミング教育【87件】

・道徳で文章表記の評価が必要になり、負担である。

(4) 保護者対応に関すること【274件】

幼稚園	小学校	中学校	特支学校	高校	高専	合計
1 (2.0%)	185 (17.7%)	81 (20.6%)	4 (8.5%)	2 (5.1%)	1 (7.1%)	274 (17.2%)

①保護者対応に関すること【214件】

・クレーム対応など保護者対応が複雑になっており、時間をとられる。

②家庭訪問【58件】

・勤務時間外の家庭訪問が負担である。

(5) 服務等に関すること【257件】

幼稚園	小学校	中学校	特支学校	高校	高専	合計
8 (16.0%)	141 (13.5%)	74 (18.8%)	20 (42.6%)	10 (25.6%)	4 (28.6%)	257 (16.2%)

①教職員への指導に関すること【111件】

・若手教員が増えており、指導やフォローが大変である。

②人間関係【71件】

・職員間の人間関係の調整が負担である。

・風通しが悪く、仕事の相談ができない。

(6) 学校行事に関すること【254件】

幼稚園	小学校	中学校	特支学校	高校	高専	合計
2	154	91	4	2	1	254
(4.0%)	(14.7%)	(23.1%)	(8.5%)	(5.1%)	(7.1%)	(16.0%)

- ・行事が多い。運動会や音楽会の準備や練習の負担が大きい。
- ・宿泊行事の引率と準備が負担である。自然学校の日数(4泊5日)が長い。
- ・トライやるウィークの事務量が膨大である。

(7) 生徒指導等に関すること【235件】

幼稚園	小学校	中学校	特支学校	高校	高専	合計
0	147	75	7	6	0	235
(0.0%)	(14.1%)	(19.0%)	(14.9%)	(15.4%)	(0.0%)	(14.8%)

①児童生徒のトラブル対応【109件】

- ・学校外でのライン等による生徒同士のトラブル対応に時間をとられる。

②配慮を要する児童生徒への対応【73件】

- ・配慮を要する児童生徒への個別対応に時間がかかる。

(8) 出張・研修に関すること【206件】

幼稚園	小学校	中学校	特支学校	高校	高専	合計
9	149	38	5	5	0	206
(18.0%)	(14.2%)	(9.6%)	(10.6%)	(12.8%)	(0.0%)	(13.0%)

①校外における出張・研修【178件】

- ・悉皆の出張が多すぎる。(説明会等)

②研究会活動等【63件】

- ・研究会の負担が大きくなっており、改革が必要である。

(9) 部活動・スポーツ活動に関すること【195件】

幼稚園	小学校	中学校	特支学校	高校	高専	合計
0	32	146	0	12	5	195
(0.0%)	(3.1%)	(37.1%)	(0.0%)	(30.8%)	(35.7%)	(12.3%)

- ・以前より時間は短くなっているが部活動の指導が負担である。(特に土日)
- ・陸上記録会の負担が大きい。

(10) 施設・設備等に関すること【95件】

幼稚園	小学校	中学校	特支学校	高校	高専	合計
3 (6.0%)	73 (7.0%)	14 (3.6%)	4 (8.5%)	1 (2.6%)	0 (0.0%)	95 (6.0%)

- ・ 学校園の安全点検についての内容は、教員の仕事の範囲を超えている。
- ・ 校舎の施設業務が負担である。(小学校教頭 14 件)

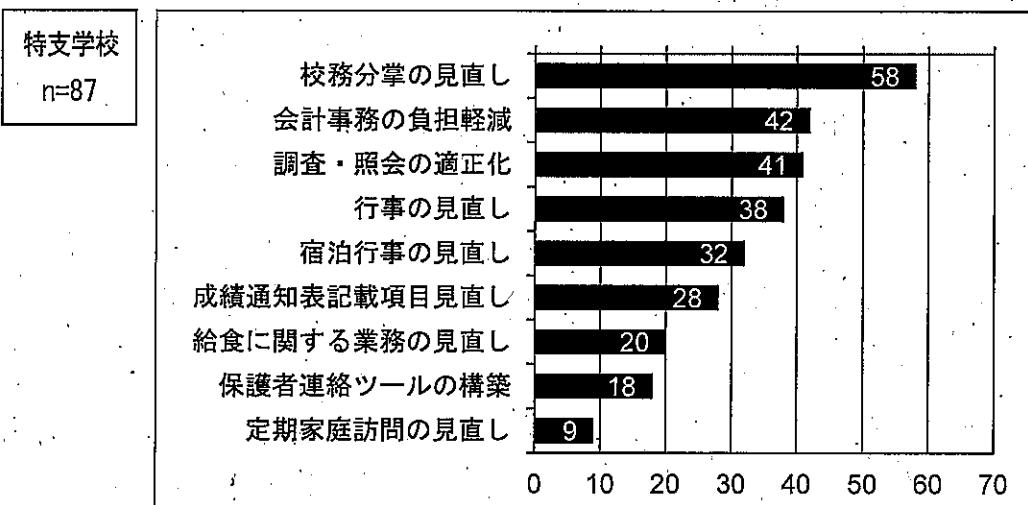
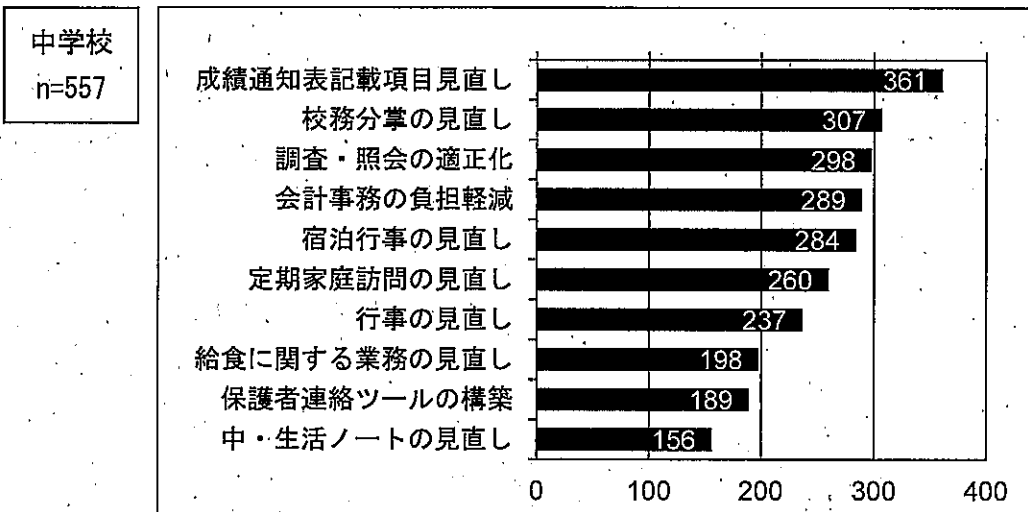
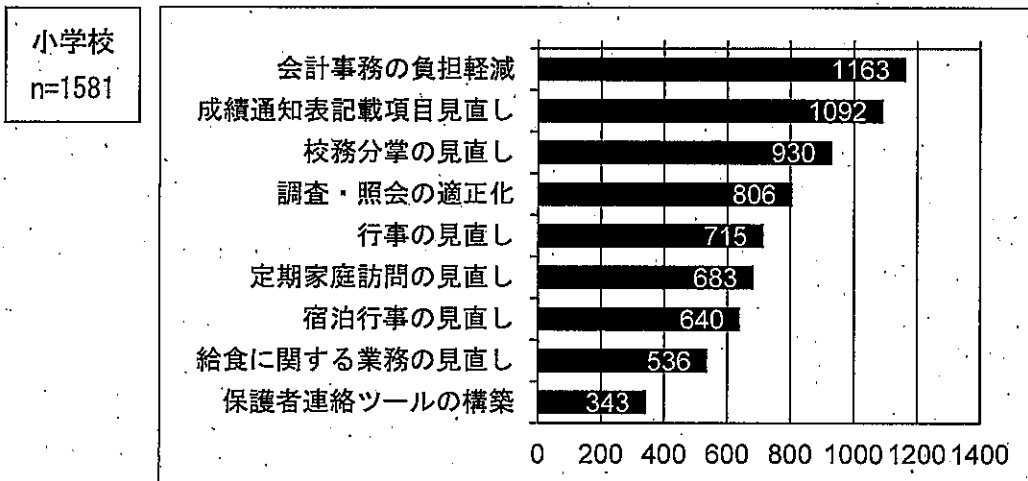
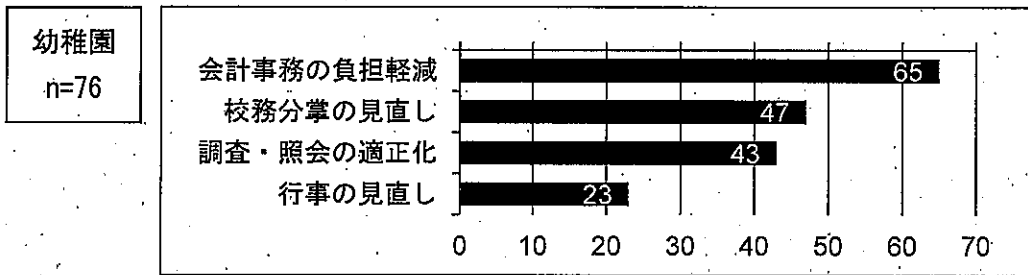
(11) 学校外の行事等に関すること【88件】

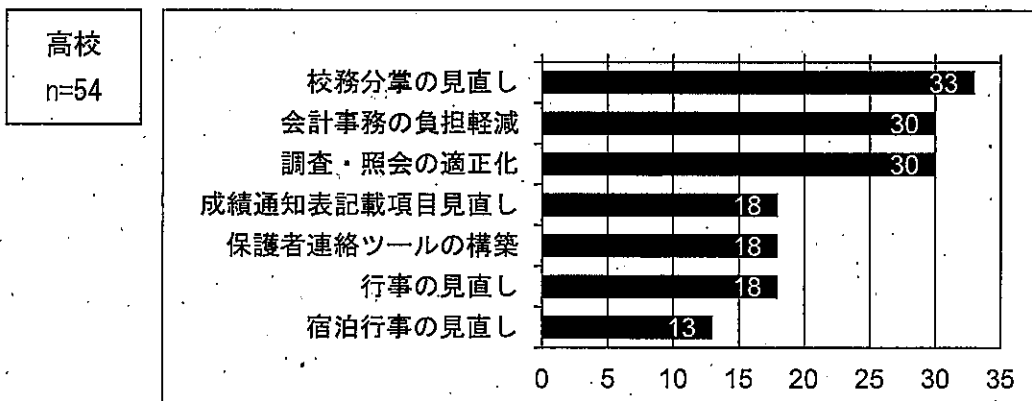
幼稚園	小学校	中学校	特支学校	高校	高専	合計
1 (2.0%)	49 (4.7%)	38 (9.6%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	88 (5.5%)

- ・ 土日や夜間の地域行事への参加が負担である。
- ・ 地域行事（祭りなど）での補導巡回が負担である。

5. 今後期待する取り組み

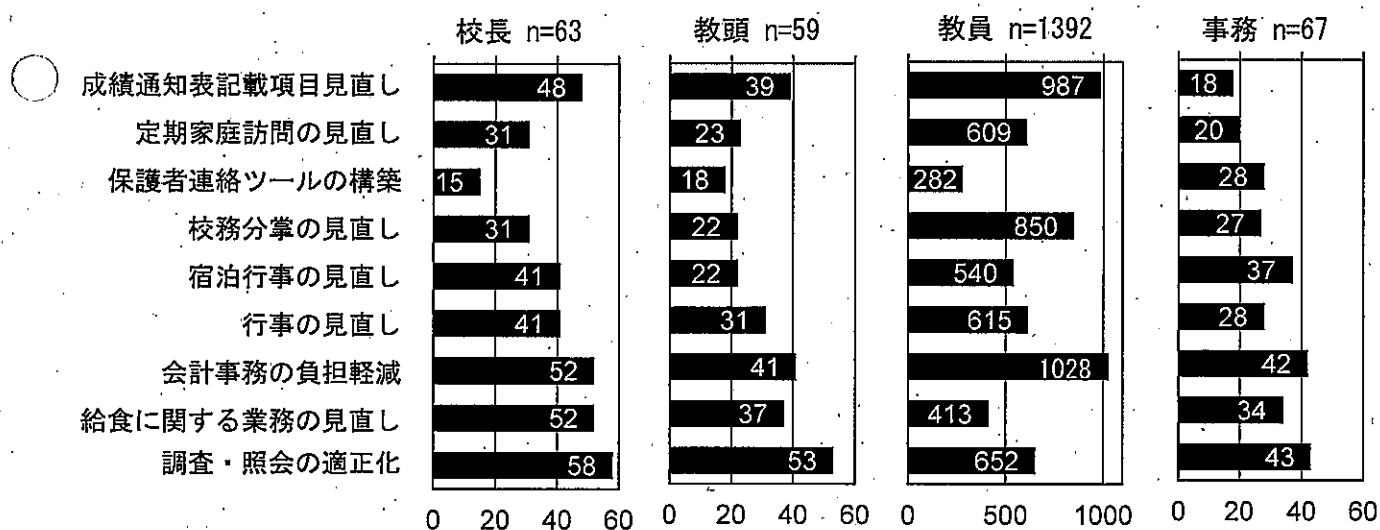
(1) 校種別





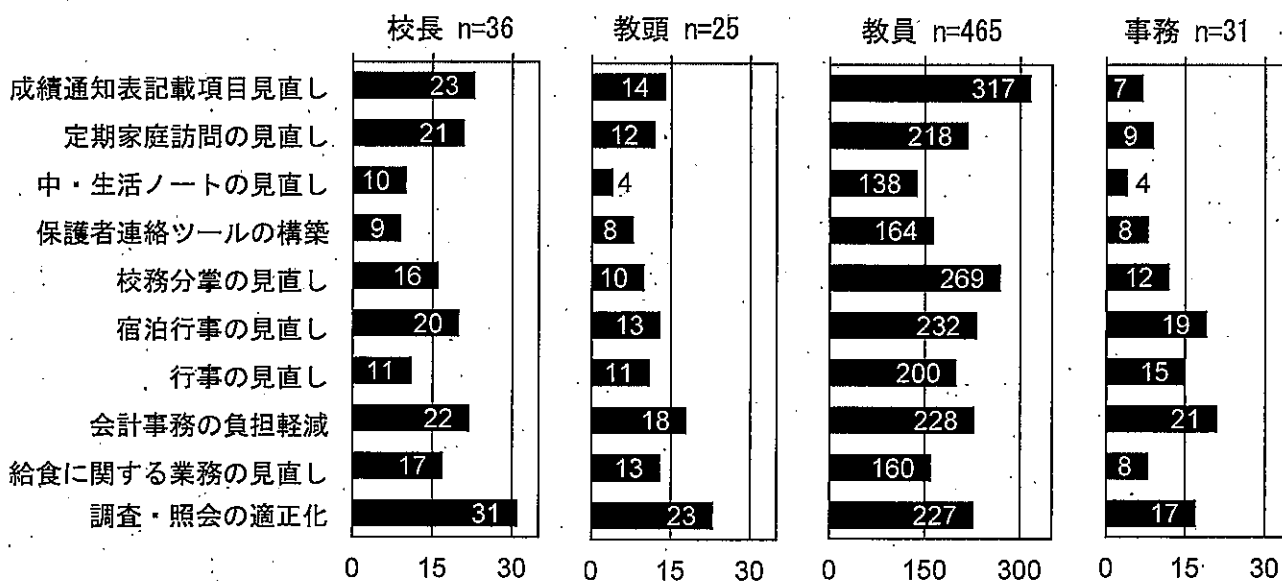
(2) 小学校・役職等別

一般教員では、「校務分掌の見直し（校種・学校規模ごとに標準化・簡素化するなど）」に期待する割合が、校長・教頭と比べて高くなっている。（回答者の61%）



(3) 中学校・役職等別

小学校と同様に一般教員では、「校務分掌の見直し」に期待する割合が、校長・教頭と比べて高くなっている。（回答者の58%）



【参考①】 特に負担を感じる職務 項目別件数一覧

項 目	幼	小	中	特支	高校	高専	合計
1. 事務処理に関すること	39	603	148	19	12	6	827
①会計処理、未納世帯督促、現金管理	17	357	46	2	2	0	424
②調査・照会回答、報告書作成	17	186	58	5	2	2	270
③事務作業、事務処理	15	92	43	3	5	1	159
④システム処理（校務支援システム等）	5	89	29	9	3	3	138
⑤給食事務（発注、給食数報告等）	0	75	20	0	0	0	95
⑥教育扶助、就学援助	0	31	9	2	0	0	42
⑦健康診断	0	17	7	0	0	1	25
⑧教科書事務	0	12	1	1	0	0	14
⑨学校図書館運営	0	8	2	0	1	0	11
⑩就学事務（転出入関係事務等）	0	7	0	0	0	0	7
⑪学校ホームページ	1	6	0	0	0	0	7
2. 学校運営に関すること	10	327	134	21	11	5	508
①校務分掌の負担の偏り	1	164	38	9	5	0	217
②業務量が多い、勤務時間が長い	7	110	69	8	6	3	203
③会議・打ち合わせ	2	72	31	12	1	3	121
④小規模校としての負担	0	35	7	0	0	0	42
⑤教育委員会からの指示、トップダウン	1	10	7	0	0	0	18
⑥時間割作成、時数管理	0	2	7	0	1	0	10
⑦大規模校としての負担	0	6	2	0	0	0	8
3. 学習指導等に関すること	2	333	97	7	6	1	446
①成績通知表の作成（所見欄の記載等）	0	202	34	1	1	0	238
②授業準備、教材研究	2	71	24	6	3	1	107
③テストの作成・採点	0	55	40	1	2	0	98
④英語、道徳、プログラミング教育	0	75	9	0	3	0	87
⑤授業数が多い	0	21	21	0	0	0	42
⑥プール指導	0	8	0	0	0	0	8
⑦放課後学習	0	7	0	0	0	0	7
4. 保護者対応に関すること	1	185	81	4	2	1	274
①保護者対応（クレーム対応等）	1	143	64	3	2	1	214
②家庭訪問	0	35	23	0	0	0	58
③電話対応	0	20	5	2	0	0	27
5. 服務に関すること	8	141	74	20	10	4	257
①教職員への指導（若手、初任者等）	4	66	31	6	2	2	111
②人間関係	2	33	25	3	7	1	71
③服務管理、勤務管理	1	19	10	5	0	2	37
④人事評価	0	19	6	3	1	0	29
⑤休憩がとれない	0	16	8	3	0	0	27
⑥通勤時間が長い	2	6	1	0	0	0	9
⑦教職員の意識が低い	0	3	3	1	0	0	7

項 目	幼	小	中	特支	高校	高専	合計
6. 学校行事に関する事	2	154	91	4	2	1	254
①行事（運動会、音楽会等）	2	139	77	3	2	1	224
②宿泊行事（自然学校、野外活動等）	0	39	25	2	2	0	68
③トライやるウィーク	0	0	18	0	0	0	18
7. 生徒指導等に関する事	0	147	75	7	6	0	235
①生徒指導、トラブル対応	0	70	38	1	0	0	109
②配慮を要する児童生徒への対応	0	44	21	6	2	0	73
③登下校指導	0	34	4	0	0	0	38
④担任業務	0	10	10	0	1	0	21
⑤入試、進路業務	0	1	8	0	3	0	12
8. 出張・研修に関する事	9	149	38	5	5	0	206
①出張、研修	7	124	37	5	5	0	178
②研究会活動	5	47	9	1	1	0	63
9. 部活動・スポーツ活動に関する事	0	32	146	0	12	5	195
①部活動	0	0	146	0	12	5	163
②スポーツ活動（小学校）	0	20	0	0	0	0	20
③陸上記録会（小学校）	0	13	0	0	0	0	13
10. 施設・設備等に関する事	3	73	14	4	1	0	95
①環境整備、安全点検	1	48	7	1	1	0	58
②施設業務	0	15	1	3	0	0	19
③動物飼育等に関する業務	2	8	0	0	0	0	10
④防災指令等への対応	0	2	5	0	0	0	7
⑤清掃業務	0	5	2	0	0	0	7
11. 学校外の行事等に関する事	1	49	38	0	0	0	88
①地域行事への参加	0	36	33	0	0	0	69
②PTA関係、学校開放関係	1	12	5	0	0	0	18
③作品展、コンクール	0	6	2	0	0	0	8
12. その他	0	12	6	1	2	2	23

【参考②】 選択肢以外で今後期待する取組み 項目別件数一覧

(※は選択肢と重複している項目)

項 目	幼	小	中	特支	高校	高専	合計
1. 教職員の増員	23	227	80	4	5	3	342
①正規教職員の増員	14	141	57	1	3	3	219
②事務処理のための職員の配置	18	31	6	0	0	1	56
③正規以外の職員の配置	1	35	16	2	1	1	56
④専科教員の配置	0	53	0	0	1	0	54
⑤少人数学級（35人学級等）の実現	1	38	12	1	1	0	53
⑥教頭業務補助スタッフの拡充	1	18	4	0	0	0	23
2. 服務等に関すること	7	159	89	14	13	6	288
①処遇改善（給与、休暇等）	5	92	55	9	6	0	167
②現場の意識改革が必要	2	55	29	4	1	4	95
③人間関係の改善	1	20	7	3	5	1	37
④委員会事務局の意識改革が必要	0	14	7	0	2	1	24
3. 事務処理に関すること	3	172	50	4	3	1	233
①会計処理の負担軽減 ※	0	99	18	0	1	0	118
②校務支援システム等の改善	0	42	15	3	1	1	62
③調査・照会等の削減 ※	3	36	15	2	1	0	57
④給食事務の負担軽減 ※	0	22	6	0	0	0	28
⑤教科書事務の負担軽減	0	9	1	0	0	0	10
⑥機器の充実（印刷機等）	0	3	1	0	0	0	4
⑦健康診断に関する事務の負担軽減	0	1	1	0	0	0	2
4. 保護者対応に関すること	0	87	32	3	3	1	126
①保護者の理解・協力が必要	0	54	23	2	3	1	83
②電話対応の負担軽減	0	27	7	1	0	1	36
③家庭訪問の見直し ※	0	11	6	0	0	0	17
5. 学習指導等に関すること	0	86	25	3	2	0	116
①成績通知表の見直し ※	0	33	11	2	0	0	46
②採点業務等の見直し	0	24	7	0	1	0	32
③授業時間の削減	0	23	5	0	0	0	28
④授業準備の効率化	0	18	2	1	1	0	22
6. 学校運営に関すること	0	68	30	6	0	3	107
①外部委託の推進（施錠等）	0	25	9	0	0	2	36
②校務分掌等の偏りの是正 ※	0	23	8	2	0	0	33
③会議の見直し	0	14	5	4	0	2	25
④予算の増額	0	9	9	0	0	0	18
7. 部活動・スポーツ活動に関すること	0	26	55	2	7	3	93
①部活動の見直し	0	6	55	2	7	3	73
②スポーツ活動の見直し	0	13	0	0	0	0	13
③陸上記録会の見直し	0	10	0	0	0	0	10

項 目	幼	小	中	特支	高校	高専	合計
8. 学校行事に関すること	2	69	18	1	2	1	93
①学校行事の見直し ※	2	51	13	1	2	1	70
②宿泊行事の見直し ※	1	28	5	0	0	0	34
③トライやるウィークの見直し	0	0	5	0	0	0	5
9. 生徒指導等に関すること	1	48	20	1	2	1	73
①登下校指導の見直し	0	24	7	0	0	0	31
②配慮が必要な児童生徒への対応の充実	1	24	3	1	1	0	30
③進路指導業務の見直し	0	0	5	0	1	1	7
④生活ノートの見直し ※	0	0	6	0	0	0	6
10. 出張・研修に関すること	4	54	8	3	2	0	71
①出張・研修の精選	3	43	8	2	2	0	58
②研究会活動の見直し	1	17	1	1	0	0	20
11. 施設・設備等に関すること	1	43	8	1	1	0	54
①環境整備に関する業務の負担軽減	1	27	7	1	0	0	36
②清掃業務の見直し（外部委託等）	0	12	2	0	0	0	14
③施錠業務の見直し（警備員の配置等）	0	11	0	0	1	0	12
④防災指令対応等の負担軽減	0	5	1	0	0	0	6
12. 学校外の行事等に関すること	1	22	13	0	1	0	37
①地域行事への参加の見直し	1	17	11	0	1	0	30
②PTA関係業務の負担軽減	0	3	3	0	0	0	6
③作品展の見直し	0	3	0	0	0	0	3
13. その他	0	18	13	4	1	3	39



小中学校における業務改善について（方針案）

学習指導要領が改訂され、学校教育に求められる内容が変化している中で、教育活動全体のあり方について考える必要があります。

授業時数を確保することはもちろん、子供たち一人一人に未来をたくましく生き抜く力を身に付けさせるためには、教職員が一人一人の子供に向き合うとともに、授業の改善等に臨むことができる環境を整える必要があります。そのためには、学校園における働き方改革を進めなければなりません。

これらを踏まえ、神戸の子供たちの教育をより良くしていくため、神戸市立小中学校において、以下の業務改善に取り組むこととします。

1. 全校をあげた取り組み

※学校事情に応じて、取り組む時期や内容が異なる場合があります。

（1）成績通知表の記載項目を見直します。

- 【小学校】 所見欄等を整理・簡素化し、3 学期所見欄を指導要録とリンクさせます。
- 【中学校】 所見欄を無くします。

（2）夜間電話について音声アナウンス対応に切り替えます。

- ・一定時刻以降、電話機を音声アナウンス対応に切り替えます。
〔目安となる時刻〕 小学校 18：00 中学校 19：00
※電話機の更新とあわせて順次実施

（3）夏休みプールを見直します。

- ・小学校では夏休み期間中、学校の教育活動でプールは使用しないこととします。

（4）効率的な会議運営を推進します。

- ・会議は 1 時間以内（開始時間厳守）とし、可能な限りペーパーレスで行います。
- ・事前に資料を配信し、説明はポイントのみとします。
- ・決めるべきことを会議の冒頭に確認するなど、会議を総括するリーダーが効率的な運営に努めるとともに、参加者全員が運営に協力します。

（5）その他の見直し

- ・挨拶はがき（暑中見舞い・年賀状）は送付しないこととします。
- ・小学校における動物飼育については、段階的に縮小します。

2. 標準とする取り組み

(1) 定期家庭訪問(4月)を見直します。

- 〔例〕・希望する家庭(事前に確認)のみ実施
- ・所在地の確認のみ実施

(2) 学校行事を見直します。

- ・入学式・卒業式・運動会(体育会)・音楽会(音楽コンクール)・文化祭等の行事について、簡素化します。
〔例〕運動会(体育会)を午前中のみの実施とする。(他の自治体での事例)
- ・上記以外の学校行事(P T A等主催による行事を含む)についても、教育効果を再検討し、精選します。
〔例〕小学校における1/2成人式、児童活動デイ(〇〇小フェスティバル)など

(3) 宿泊を伴う行事を見直します。

【小学校】

- ・遠隔地でのケガ等のリスクや、児童及び保護者の負担を踏まえ、「冬季野外活動(スキーキャンプ)」は段階的に廃止します。
- ・5年生における自然学校、6年生における修学旅行を基幹的な宿泊行事とし、その他の宿泊行事は段階的に廃止します。

【中学校】

- ・生徒及び保護者の負担を踏まえ、1・2年生における野外活動等の宿泊行事について、1・2年生の期間を通じて2泊以内とします。

(4) その他の見直し

- ・学校・学年・学級だよりについて、情報の重複を避け、必要に応じて一元化します。
- ・中学校における生活ノートについては、意義を再検討し、運用方法を見直します。
〔例〕担任による確認頻度を週1回とする。
- ・写真・DVDの販売については、プライバシー情報に配慮の上、事業者によるインターネット販売に切り替えます。

教育委員会から地域団体等への協力依頼

小中学校における業務改善とあわせて、教育委員会から地域団体等に対して以下の事項について協力依頼を行います。

- ①土日祝日や、夜間の地域行事について、教員が参加したり、補導を行ったりすることをお断りせざるを得ない場合があること。
- ②登下校時や、掃除・給食・休み時間における見守りや声かけ等について、ボランティアとしてご協力いただきたいこと。